食品流通合理化検討会

仙北市の地方創生関連事業



H27.8 国家戦略特区指定 (地方創生特区・近未来技術実証特区)







H30.6 SDGs未来都市選定

H28.9 企業版ふるさと 納税事業スタート

H31.2 特区共同 推進事務局設置

H27 H28 H29 H30 **R**1

H28.1 \sim 雇用 仙北市総合戦略 教育 少子高 輪化 環境 健康 防災 仙北市の課題

H29.3 仙北市IoT推進ラボ選定

Semboku city Lab



- R1.5 国交省スマートシティ モデル事業選定
- R1.7 内閣府近未来技術等 社会実装事業選定



仙北市のご紹介

角館町 ▷武家屋敷と桜並木 田沢湖町▷日本一深い田沢湖、乳頭温泉郷 西木村 ▷日本一大きな栗

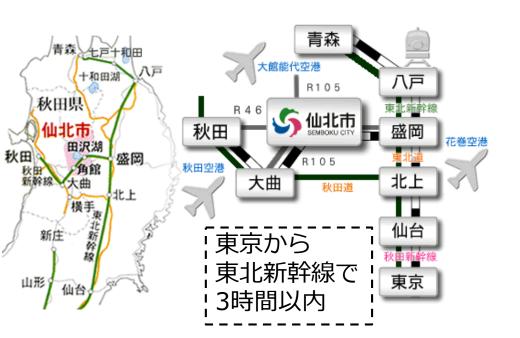
平成17年合併「仙北市」誕生

人 口:26,024人(10,609世帯)

(令和元年8月31日現在)

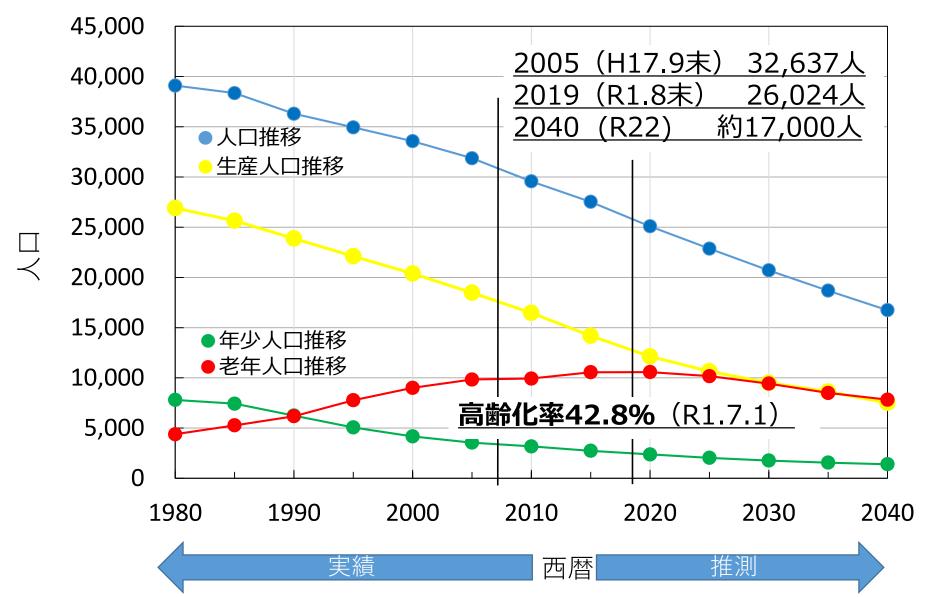
市面積:約1100平方キロメートル

観光客数:年間約520万人





仙北市の課題



【出典】総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」 【注記】2010年までは「国勢調査」のデータに基づく実績値、2015年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータに基づく推計値。総人口については、年齢不詳は除いている。

地域の皆さんと懇談会

地域の皆さんの話題の中には 買い物の話題も

この日は移動スーパーが地域 に来る日に合わせて開催



松葉食堂で「出前まちづくり懇談会」

移動スーパーが頼り



移動スーパー





買い物を楽しむ住民

「おやき」空を飛ぶ!



to the tr

おやき



桧木内の直売所



農家民宿 星雪館



新しい流通手段にドローンを!

令和元年11月〇日

焼きたて「おやき」と 採れたて「ほうれん草」など 運搬実証決定

「避難所へ物資」を空から!



最寄りのスーパーマーケット



令和元年11月○日

スーパーから避難所へ 支援物資運搬実証決定



避難場所の体育館

<u>目指す自動走行は</u> ヒト+モノ+サービス



左)田沢湖畔における無人運転バスの公道での レベル4実証実験(内閣府・DeNA)

右)レベル3実証実験(リコー・AZAPA)

実績:人を運ぶ目的の自動走行実証

将来:サービスも提供できる自動走行



MONET Technologiesとの連携 による自動走行事業のイメージ

集荷の取り組み

資料提供:ヤマト運輸(株)秋田主管支店

広域生産者支援(足回り編) パターン① ヤマト集配 N W 活用スキーム (仮) 営業企画課 加藤

